

健康工学研究部門

Health Research Institute

研究発表会

100歳を健康(幸)に生きる

—健康を科学し、心身の健康維持を支援する技術開発—

平成24年2月22日(水曜日)13:00~17:30

- 場所: 産業技術総合研究所 関西センター(池田)
- 参加費: 無料
- 連絡先: 健康工学研究部門 電話: 072-751-9520

健康工学研究部門は2010年4月に発足しました。外部の著名な研究者による基調講演も交えて、最近の当部門の研究成果を発表する機会を設けました。

・基調講演

Prof. Jau Tang, Res. Centr. for Applied Sci., Academia Sinica, Taiwan

Dr. Kweon Yu, Aging Res. Centr., Korea Res. Inst. Biosci. & Biotechnol., Korea

・部門成果発表

平野 研(生体ナノ計測研究グループ)

都 英次郎(ストレスシグナル研究グループ)

弓場 俊輔(組織・再生工学研究グループ)

安部 博子(生体機能制御研究グループ)

岩木 直(くらし情報工学研究グループ)

・ポスター発表(16:40~17:30): 30数件

若手中堅研究者による最新の成果発表

健康工学研究部門 研究発表会のご案内

日時:平成24年2月22日(水)13:00~17:30

会場:産業技術総合研究所 関西センター(池田)基礎融合棟2F多目的ホール

参加費:無料

主催:産業技術総合研究所 健康工学研究部門

連絡先:同部門 脇田、大隅、小林 電話:072-751-9520、FAX:072-751-9628

E-mail: hri-seminar@m.aist.go.jp, 〒563-8577 大阪府池田市緑丘1-8-31

参加(定員100名)希望される方は、申込締切日:2月15日(水)までに、資料配付の都合上、オンライン登録を以下の部門URLの参加申込みフォームよりお願いします。

<http://unit.aist.go.jp/hri/topics/2012/20120222.html>

講演会(13:00~16:30)

・ご挨拶(産総研理事/ライフサイエンス分野研究統括 湯元 昇)

・基調講演(13:10~14:20)

Prof. Jau Tang, Research Center for Applied Sciences, Academia Sinica, Taiwan

“Understanding and controlling of quantum dot blinking for bioimaging and optoelectronic applications”

Dr. Kweon Yu, Aging Research Center, Korea Research Institute of Bioscience and Biotechnology, Korea

“Drosophila short neuropeptide F (sNPF) signaling regulates lifespan, body growth, and carbohydrate metabolism through the insulin signaling”

・休憩(14:20~14:40)

・部門成果発表(14:40~16:20)

平野 研(生体ナノ計測研究グループ)

「分子リアルタイム計測によるDNA解析技術の開発研究」

都 英次郎(ストレスシグナル研究グループ)

「光で発熱するカーボンナノチューブ複合材料の開発」

弓場 俊輔(組織・再生工学研究グループ)

「実現目前の再生医療支援技術開発と再生医療製品新製造システムの国際標準化」

安部 博子(生体機能制御研究グループ)

「バイオ医薬品生産のための糖鎖改変酵母の開発」

岩木 直(くらし情報工学研究グループ)

「脳活動計測を用いた知覚・認知機能評価技術とそれに基づく聴覚補償機器・疲労計測システムの開発」

・ご挨拶/地域センターの取り組み(16:20~16:30)

三木 啓司(産総研四国センター所長)

田口 隆久(産総研関西センター所長)

ポスター発表(16:40~17:30):30数件

若手中堅研究者による最新の成果発表